

金融市場NOW

減少傾向が続く日本の中国向け工作機械受注

米中貿易摩擦緩和の兆しが出始めるまで減少傾向が続く可能性も

- ✓ 7月の日本の工作機械受注額は前年同月比13.1%増加。プラスは20ヵ月に及ぶ。内需が好調な半面、外需は鈍化傾向が続く。外需低迷の主な要因は中国向け受注の減少。
- ✓ トランプ米政権が進める米国第一主義政策が外需や自動車関連受注に影響しているものと思われる。米中貿易摩擦の改善等先行きの不透明感が後退するまで、外需等の減少が続く可能性も。

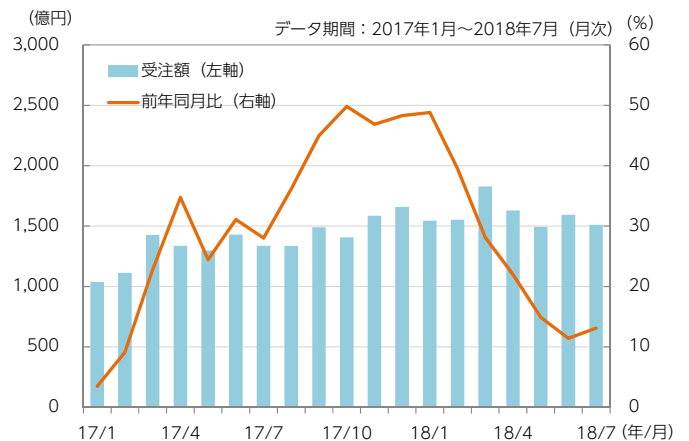
- 足元の工作機械*受注全体は堅調に推移しているものの、外需（海外向け）の約4分の1を占める中国向け受注が大きく鈍化する等、一部では先行きの不安材料も見え始めています。
- 日本工作機械工業会が8月21日に発表した7月の工作機械受注額は、前年同月比13.1%増の1,511億円となりました。前年同月比での増加は2016年12月から20ヵ月に及んでいます。内需（国内向け）が674億円とリーマン・ショック以降では3番目の高水準を記録する一方、外需は837億円と2017年8月の818億円以来の低さとなっています（図表1）。

- 外需減少の主な要因は中国向け受注の減少です。7月の国・地域別の受注額で中国向けは205億円と2016年12月以来19ヵ月ぶりの低水準となりました。前年同月比では8.5%減と、マイナスが5ヵ月連続で続いています（図表2）。米中貿易摩擦の動向を見定めようと、中国への投資を抑える企業が増えているものと思われます。
- トランプ米大統領が進める米国第一主義は自動車関連（自動車・同部品）の工作機械受注にも影響を与えているようです。同大統領は、米国が輸入する自動車、自動車部品に最大で25%の追加関税を課す考えを打ち出しています。7月の受注の伸び（前年同月比）は8.4%増と、2017年11月以来の低い伸びに留まりました（図表3）。
- 8月23日、米国は160億ドル相当の中国製品に25%の追加関税を課す制裁を発動。これに対して中国が直ちに対抗措置を講じる等、両国の関係が改善する兆しは今のところ見えていません。工作機械受注にとって不透明な環境が当面続くことも考えられます。

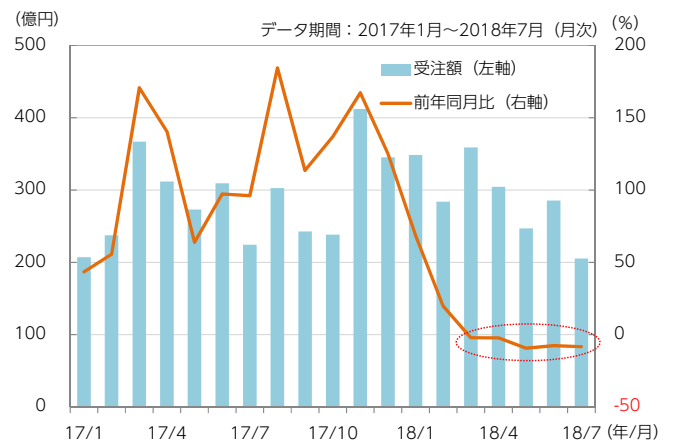
*工作機械は「機械を作る機械」「マザーマシン(母なる機械)」とも言われます。一般的には「切削、研削、せん断、鍛造、圧延等により金属、木材、その他の材料を有用な形にする機械」と定義されます。

出所) 図表1～3はブルームバーグや日本工作機械工業会のデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

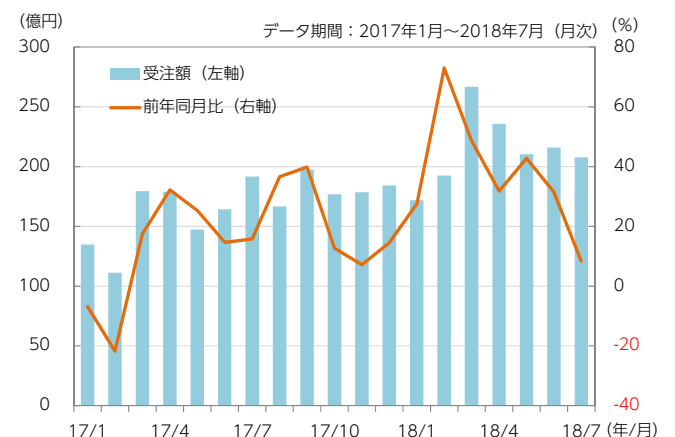
図表1：工作機械受注額の推移



図表2：中国向け工作機械受注額の推移



図表3：自動車関連工作機械受注額の推移



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>